

授業科目                      **カウンセリングの世界**

【担当教員名】  伊東 正裕、笠井 友治郎	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【カリキュラムポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	◎	○

【概要・一般目標：G10】  
人間の心理的側面を重視した援助技術を身につけるために、カウンセリングの意義を理解した上で、その理論や技法の一部について学習する。また、これらの学習を通して、学生個々人の自己理解を深める。

- 【学習目標・行動目標：SBO】
1. 保健・医療・福祉におけるカウンセリングの意義を説明できる。
  2. カウンセリングの前提となる援助関係について説明できる。
  3. カウンセリングの構成要素や基本的技法について説明できる。
  4. クライアントの話を傾聴しようとする態度を持つことができる。
  5. 対人援助者としての自分を振り返り、自己理解を深めようとするすることができる。

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	保健・医療・福祉におけるカウンセリングの重要性	1	講義
2	カウンセリングの前提となる援助関係	2	講義・ビデオ
3	カウンセリングの構成要素	3	講義
4	カウンセリングの基本的技法	3	講義・ビデオ
5	カウンセリングの展開と聴くことの意味	4	講義
6	カウンセリングの学習と自己理解	5	講義・実習
7	〃	5	〃
8	まとめ	1～5	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	未定			
参考書				
その他の資料	適宜プリント配布の予定			

【評価方法】 提出物・期末レポート	【履修上の留意点】 この授業は、2クラスに分けて実施します。対象学科を確認して、割り当てられたクラスで履修してください。
----------------------	---